

WORK SHIFT PLACE(WSP) VOL. 8開催レポート

【開催概要】 日時:2013年8月20日(火)19:00-21:00 場所:garden kitchen 新宿御苑

【テーマ】 『問いを解決する対話を始めよう5』

【目的】 『フューチャーセンター方式ステップ⑤～アクションプランの作成:クロージング～』
…テーマである、いつでもどこでも働けるに沿って、それぞれの生活や仕事に合わせた
“アクションプラン”を作り、実践に移します。

【当日の流れ】

■関係性作り:テーマ「過去のWSPを振り返ろう！」

まずは、関係性作りからスタート！今回WSPのテーマは“クロージング”ということで、
2～3人でチームを作り、自己紹介と“これまでのWSP”の振り返りをして頂きました。



■ワークシフトプレイス3つのポイント「多様性+対話+未来志向」

今まで、あまりお伝えしていませんでしたが、ワークシフトプレイスでは大切にしている「3つのポイント」があります。
それは「多様性+対話+未来志向」

ポイント①「多様性」

これからの時代、とても大切なキーワードとされている「多様性」。フィノ鈴木がセッション中に紹介した、元国連難民高等弁務官の緒方貞子さんのスペシャル番組の中で、「多様性」が語られていました。緒方さんは多様性を語る中で「隣に座っている人を自分と同じだと思わない方がいい」と一言。つまり、今相手が同意していても意見が変わるかもしれない。同じ事を言っているつもりでも、考えていることが全く違っていたりすることがある、ということです。

では、多様性重んじていくためには、どうすればいいのか…？

その答えはズバリ、「その人の存在、考え方を尊重すること」です。

「私とあなたは違う、だから私も大切(尊重)にするから、あなたも大切(尊重)にする。」

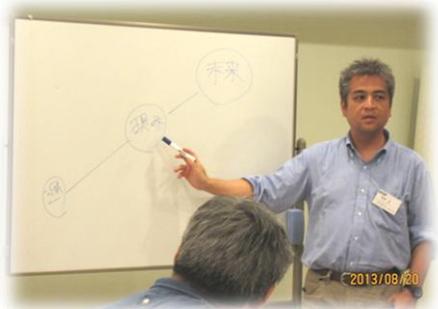
これが「多様性」のポイントです。

ポイント②「対話」

対話で物事も解決に導くのは、とても時間がかかりますよね。漠然と対話をしているだけでは、時間がただ過ぎていくばかりで

す。大切なのは、対話によって相手が何を言っているのか、何を言わんとしているのか「理解しようとする姿勢」です。相手の思いを理解し更に、自分が何を伝えたいか逃げずに話し、伝わるまで話し合うことで「新しい解決策や妥協点」を見つけることができます。

ポイント③「未来志向」(多胡さんにご説明頂きました！)



多様性や対話の重要性も然ることながら、やはりWSPの一番のポイントは「未来志向」です。「未来志向」は未来を選択した上で、今何をすべきかを考える。つまり、未来が実際に達成されていると仮定し「どのように、達成するか」を考える。このプロセスがとても重要です。

■未来志向を使ってアクションプランをつくろう！

テーマ「新しい働き方～いつでもどこでも働ける～」を自分の生活や仕事の中で、導入し実践するとしたら…??

WSP開催日(8/20)から21日間(3週間)という期間を設け、過去のWSPで話し合ってきた「いつでもどこでも働ける」の内容に基づき、「21日後の未来は、〇〇を達成している！」というアクションプランを設定して頂きました！

ポイントはベビーステップのような「やれること」ではなく、もう一步チャレンジしたプランを設定することです！

■マインドマップを使ってプランを整理しよう！

各々のアクションプランが決定した後は、マインドマップを使って「いつ、どこで、誰が、誰に、どうやって」を軸に、プラン整理を行いました。21日後の9月10日に「アクションプランが達成されている！」と仮定し、その中身は？達成のポイントは？を書き出して頂きました！

■アクションプランのアイデアをシェアしよう！

マインドマップでアクションプランのアイデアを整理した後は、2人1組でペアになり、自分の計画を発表 and 相談(「ここで躓いてしまったけど、どうすればいいかな？」など)して頂きました。

■アクションプランのアイデアをシェアしよう！ part2

2人1組でアクションプランの発表を行った後は、4人1組のグループを作りました。1人2分の持ち時間でグループにご自身のプラン案を投げて頂き、グループの「多様性」を使ってプラン達成のヒントになることをお互いの「対話」の中で引き出して頂きました。

■WSPメンバー初☆新規プロジェクトを立ち上げよう！

「フューチャーセンター方式を使って、実現させたいプロジェクトがある！」とい声にお答えし、

9月26日、WSPから新たな企画がスタートします。なんとWSPが新たなプロジェクト始動の場をご提供！「フューチャーセンターを自分の課題解決のために使ってみよう！」という本企画。わくわくしませんか？

今回のWSPでは、第一期WSPのメンバーの皆さまから、フューチャーセンター方式を使ってプロジェクト化したい新しい働き方のアイデアを募りました。今回は、2つの案が出されました！



- ・松崎さん…「IT技術を使ってアプリケーションを作ろう！」
- ・田中さん…「オフィスワークにクラウドソーシングを！」

※詳しくは後日開催の「新しい働き方を本当に作ってみよう！プレゼン大会」にて発表されます！

■クロージング～一言をシェアしよう～



クロージングでは皆様に円になって座って頂き、

感想を一言ずつ述べていただきました！

最後に、フィーノ代表鈴木の言葉で締めくりたいと思います。

「ここ(WSP)から新しい働き方を作っていく、プロトタイプの間になればいいと思っています。作った物がどうなるかは、旗上げた人次第です！」